



日産合成工業株式会社 メールマガジン

2019・9 第152号



草花にも朝露が宿り、秋の到来が感じられる今日この頃です。

さて、京都国立博物館に詣でてきました。古希を迎えると、入館料が無料になるのも嬉しいところです。9月に日本で初となる国際博物館会議が京都で開催されるとかで、その特別企画である「京都寄託の名宝-美を守り、美を伝える」展が開かれていました。芝生が広がる前庭には噴水が設けられ、ロダンの考える人が鎮座しています。

明治時代に建設され、重要文化財指定のレンガ造りの風格ある旧館と、現代建築の新館とからなっています。展示品は陶磁器、肖像画、絵画、彫刻や書跡など多岐に渡っていました。



室町から江戸時代にかけて狩野派の基礎を築いた、正信、元信、永徳の親子三代の絵を目にした時に、永徳の花鳥図襖に描かれてい

る水の流れ、梅の力強さと繊細さを見るにつけ、一気にその才能が開花したものと感じました。祖父と父の絵に端正さは感じて、引き寄せられる感覚と躍動感は湧き上がってはきませんでした。また、江戸時代初期に活躍した俵屋宗達の風神雷神図屏風では、絶妙な配置とユーモラスな表情の両神には立ち止まってしまいました。肖像画では神護寺所蔵の伝平重盛像と伝源頼朝像に、一際目を引き寄せられました。描かれている人物は足利氏達なのではないとも言われていますが、間違うことなく肖像画としては国宝に値するものです。衣装の紋様、髪の毛一本々に至るまで精緻に描かれており、かつ人物の凛とした雰囲気も良く伝えていいます。ミロのビーナスやモナリザと引き換えにルーブル美術館でも展示され、高い評価を受けたとも言われていることに納得します。また、後鳥羽天皇宸翰御手印置文は、朱の両手形を押した遺言状です。新古今和歌集を編纂し、歌聖と謳われた後鳥羽上皇が、都から遠く離れた隠岐に流されて18年、死期を悟りながら忠臣・藤原親成への深い感謝の気持ちと領地配分の願いを記したものです。病床でしたためたとは思えない、乱れることのない達筆で書きあげられており、この13日後に没しました。この遺言は尊重され、菩提を弔うために水無瀬神宮が造営されました。

これらの国宝の数々を見るにつけ、天災や人災の難を逃れ、数百年後の私達にその息吹が伝えられている事に、ただただ感謝するしかありません。あたかもこれらをしたためた人達と、出来ばえやその気持ちについて会話できるようです。人生はあたかも流れに浮かぶ泡のようなものですが、後世に語り伝えられるようになるには少し歳を重ねすぎたかなと、自問自答にかられる今日この頃です。

さて、ニッサンメールマガジン第152号をお届けします。

バイエル、米社に動物薬事業を売却へ

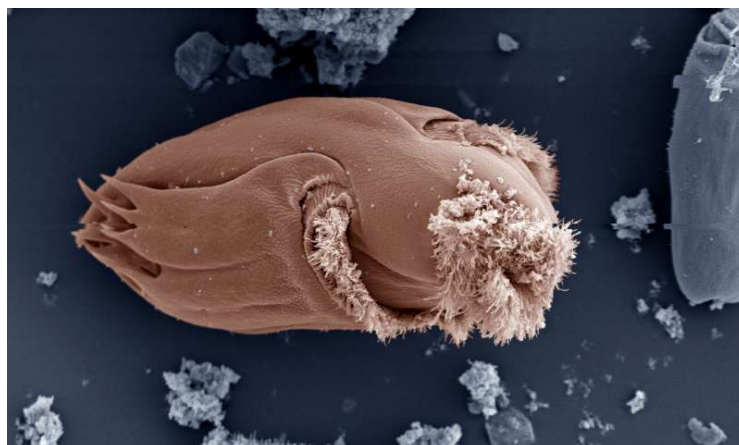
8月20日、独バイエル社は、米エランコ・アニマルヘルスに動物医薬品部門を総額 76 億ドル（約 8 千億円）で売却すると発表しました。エランコ社は同部門でゾエテス社に次ぐ 2 位に浮上します。バイエルは 2018 年に種子大手の米モンサント社を買収し、医療用医薬品と農業関連に集中するためにアニマルヘルス部門から撤退するとの方針を打ち出しています。旧モンサント社の主力除草剤である「ラウンドアップ」の成分に発がん性があるとして 1 万 8 千人余りから訴訟を起こされており、和解のために 80 億ドル（約 8500 億円）を支払うとの報道もなされています。

家畜やペット用医薬品などのアニマルヘルス部門は企業の合併・買収が相次いでおり、世界市場の拡大が続くと予想されています。

ルーメン微生物叢の網羅的解析が進む

牛の第 1 胃には多くの微生物や原虫が生息しており、採食された大量の粗飼料、すなわち植物繊維を分解して、体の活動や乳生産などに必要な様々な栄養素に転換しています。また第 4 胃に送り込まれる細菌や原虫の死骸は 5 kg/日におよび、これはタンパク源となるアミノ酸の供給源ともなっています。まさに、牛の第 1 胃は微生物や原虫の住む小宇宙であるわけです。ところが、これらの細菌や原虫の種類については、約 3 万種くらいあるらしいと推定されていますが、今まではその内の 2 千種だけしか同定されていませんでした。

一方、近年のゲノムサイエンスの機器や解析ソフトの進歩は著しく、その成果がルーメン微生物叢解析にも大いに役立ってきています。これまでは 100~500 ベースペアの非常に短い断片でしか解析できなかったため、迅速に種を同定するにはかなり困難でした。しかし新手法では 9 千~3 万ベースペアで解析が可能となりました（Proximeta Hi-C method, Genome Biology, 8 月 2019 年）ので、種の同定にも大いに役に立っています。これまで 283 頭のサンプルの解析から 5 千種の新たな DAN 断片がえられ、2 千種の新たな微生物種が明らかにされました。ルーメン微生物叢の完全解明は、栄養や生産のための新たな戦略に結びつくと考えられています。詳細は Nature Biotechnology の新刊も参照してください。



フロリダ大学は薬剤耐性を回避する新規薬剤開発研究を開始

米国における牛子宮内膜炎による損害額は 6 億ドル/年に及ぶとされています。しかし、薬剤耐性の観点から抗生物質の使用は制限される傾向が強まり、新たな抗菌剤の開発が望まれています。そこで新たなナノテクを用いたナノサイズの抗菌剤の開発に対して、NIH から 46 万ドルのファンドを得たと報告しています。開発薬品はナノパーテクル-キトサンで、抗生剤との併用も含めて試験を開始するそうです。

酪農・豆知識第 126 号の概要および URL

牛の性選別精液の普及には目覚ましいものがありますが、X,Y 精子を分別するには高額なフローサイトメーターが必要な事や特許の制限などがかかるなど、特定の場所などでしか稼働できないことも挙げられています。

そんな中、広島大学の島田グループは、X 染色体にのみに発現する Toll 様受容体 (TLR7 と TLR8) があることを見出しました。この受容体をリガンドと結合させて不働化させることにより、X と Y 精子の分別が可能となり、豚や牛でも実証されました。

これらの紹介は「酪農・豆知識」第 126 号にまとめてあります。

「酪農・豆知識」は、[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「技術情報」をクリックし、「酪農・豆知識」のページに入るとご覧になれます。ぜひご利用ください。

お知らせ

印刷用の PDF ファイル

印刷用に PDF ファイルを添付しました。PDF ファイルをご利用いただくためには、Adobe Reader が必要です。お持ちでない場合、[こちらからダウンロードし、インストールしてご利用ください。](#)

メールマガジンへの登録・質問等

メールマガジンの配信の停止、登録内容の変更等は[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

このメールマガジンへのお問い合わせ、ご意見・ご要望等、並びに技術的な問題等がございましたら、[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

アドレス変更をお忘れなく

人事異動、転退職等でメールアドレスが変更になった場合で、引き続き日産合成工業株式会社のメールマガジンの配信を希望される方は、旧アドレスと新アドレス及び新所属等を[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。配信できなくなったアドレスは、メーリングリストから自動的に削除しておりますので、よろしく願います。

また、今後の配信が不要な場合にも[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。

QR コード

このメールマガジンを紙媒体でお読みの方が、容易に[当社のウェブサイト](#)のトップページにアクセスできるように QR コードを添付しました。

